

医政発 0921 第 3 号
令和 3 年 9 月 21 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う理学療法士作業療法士専任教員養成講習会の
運営における留意事項について

理学療法士及び作業療法士の専任教員については、「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の一部を改正する省令」(平成 30 年文部科学省・厚生労働省令第 4 号)による「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」(昭和 41 年文部省・厚生省令第 3 号)の改正に伴い、「理学療法士作業療法士専任教員養成講習会の開催指針について」(令和 3 年 3 月 25 日付け医政発 0325 第 6 号厚生労働省医政局長通知)において、同令第 2 条第 5 号イ及び第 3 条第 4 号イに規定する「専任教員養成講習会」(以下「講習会」という。)の開催指針を周知しているところです。

今般、新型コロナウイルス感染症の発生状況等に鑑み、講習会の開催に当たり慎重な対応を図っていくことが必要との観点から、その実施に際して、弾力的に取り扱うよう留意事項を下記のとおり取りまとめましたので、内容について御了知の上、関係者等に周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 講習会の運営に係る取扱い

講習会の実施に際し、3分の2以上は対面講習であることとし、e ラーニングは3分の1を超えないこととしているが、新型コロナウイルス感染症の影響による講師の不足や受講者の職場方針等のため、対面講習が実施できない等、開催の体制を整えることが困難な場合が生じることが想定される。

こうした場合においては、できる限り速やかに開催に向けた体制を整備することが望ましいが、受講生の受講機会を確保するとともに、感染リスクを低減する観点から、対面と同等の教育的効果を有すると認められる場合には、当面の間は、ビデオ・オン・デマンドの活用や Web を用いたオンラインによる開催等を実施して差し支えないこ

と。なお、学修の趣旨や狙い、到達目標等から代替的な実施形式については、別添のとおり御留意願いたい。

2. ビデオ・オン・デマンドの活用やWebを用いたオンライン開催について

遠隔授業の活用や授業の弾力的な取扱い等の実際の留意事項については、「令和2年度における大学等の授業の開始等について（通知）」（令和2年3月24日付け元文科高第1259号文部科学省高等教育局長通知）、「学事日程等の取扱い及び遠隔授業の活用に係るQ&A」（令和2年5月22日付け文部科学省高等教育局大学振興課事務連絡別紙1）及び「遠隔授業等の実施に係る留意点及び実習等の授業の弾力的な取扱い等について」（令和2年5月1日付け文部科学省高等教育局大学振興課事務連絡）等において示されており、講習会の実施においてもこれらを参考にされたい。

(別添) 専任教員養成講習会の代替的な実施形式

区分	教育内容	目 標	単位 数	時間 数	実施形式
基礎分野	教育の役割	社会の構造と教育の役割について学ぶ	2	30	講義 ビデオ・オン・デマンドの活用 又は Web を用いたオンラインによる開催
	社会保障制度	関連する法律や社会保障制度等を学ぶ(診療・介護報酬を含む)			
	理学療法士・作業療法士の職域	理学療法士、作業療法士の職域について学ぶ(予防・在宅医療を含む)			
	初等中等教育の実際	高校までの学校教育の実際を学ぶ			
	青年期の心理的特徴	現代の若者の心理的特徴を学ぶ(発達障害を含む)			
教育基礎分野	教育原理	教育の本質を学ぶ(倫理を含む)	4	60	
	教育心理学	学習者の心理(発達心理等を含む)、情報活用について学ぶ			
	教授方法	授業目的に合わせた教授方法(備えるべき備品等を含む)、学習理論を学ぶ			
	教育評価	教育評価の目的や種類を学ぶ			
教育方法各論	科目構成	カリキュラム構成の実際を学ぶ(臨床実習を含む:規定の時間、実習調整者の役割、在宅医療の経験等)	4	120	演習 Web を用いたオンラインによる開催
	授業設計	シラバスを作成し、授業を設計できるようにする(臨床実習を含む:規定の時間、実習調整者の役割、在宅医療の経験等)			
	授業評価	授業の評価を学ぶ(模擬授業を含む)			
	成績評価	目標に合わせた試験問題を作成できるようにする			
臨床実習教育	臨床実習の在り方	臨床実習の考え方や構成等を学ぶ(多様な疾患の経験及び学生が実施できる行為を含む)	2	60	
	指導の方法	臨床実習の指導方法を学ぶ(多様な疾患の経験及び学生が実施できる行為を含む)			
	評価の方法	臨床実習の評価方法を学ぶ(臨床実習前後の評価を含む)			
	指導者論	臨床実習指導者に必要な資質について学ぶ			
	臨床実習施設の要件	臨床実習施設の要件について学ぶ(主たる臨			

		床実習施設を含む)			
研究 方法	研究法	研究の種類と研究デザインの要点を学ぶ	1	30	
	統計学	デザインに合わせた統計手法を学ぶ			
	研究法演習	研究のデザインについて学ぶ			
管理 と 運営	リハビリテーション理念 と職種	様々な職種の役割を理解する	4	60	講義 ビデオ・オン・デマンドの活用 又は Web を用いたオンラインに よる開催
	関連法規	指定規則、コンプライアンス、労務管理の考え方などを理解する(ハラスメントを含む)			
	多職種連携	対象者中心のリハビリテーションのために職種間の連携について理解する			
	人間関係論	良好なコミュニケーションと業務の遂行のために人間関係論を学ぶ			
	外部評価	第三者による外部評価について学ぶ			
合 計			17	360	